

■安曇野・筑北間が4分短縮 「新矢越トンネル」完成

国道403号バイパス（明科潮沢区矢越・筑北村滝上峡間1.8キロ）の主要事業である新矢越トンネル・滝上大橋が完成し、開通式が9月23日、現地で行われました。

当日は、発注者の長野県をはじめ、市が加盟する国道403号（千曲安曇野間）道路整備促進期成同盟会の関係者など約140人

が出席。テープカットや通り初めなどで完成を祝いました。

国道403号は、古くから中信・東北信地域を結び、安曇野・筑北両地域の発展を支え、県の震災時緊急輸送路（第一次）に指定されるなど、重要な役割を担っています。

これまで矢越・滝上峡間は、道幅が狭い上、急カーブなど危

険箇所も多く、同盟会では道路改良を要望してきました。

新バイパスの完成で、通行時間が約4分短縮され、道幅もこれまでより1.5倍広がりまし

た。安全な交通環境が確保され、産業や観光などで地域間の交流がさらに進むことが期待されます。



開通した新矢越トンネル

■夕暮れ時の事故を防ごう 秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動の出陣式が9月21日、市堀金総合体育館駐車場で行われました。当日は安曇野交通安全協会や警察、市交通安全推進協議会などの関係者約120人が参加しました。

宮澤市長はあいさつで、「夕暮れ時が早まり、薄暮時の交通事故の発生が心配される時期。一件でも交通事故がなくなるよ

う協力をお願いしたい」と激励しました。

その後、通勤時間帯に合わせて堀金総合体育館近くの交差点で、のぼり旗を掲げたり、チラシを配布したりして街頭啓発を行い、ドライバーに安全運転を呼び掛けました。

市では、今年の1月16日から9月末現在、交通死亡事故のな

い期間が継続されています。9月19日には、県松本地域振興局において、交通死亡事故のない期間200日の顕彰を受けました。

これからますます日没が早くなる時期となります。車の運転時には早めにライトを点灯する、歩行者は夜光反射材等を身に付けるなど安全対策をお願いします。



交通安全啓発を行う宮澤市長

市政トピックス

■男女共同参画の県民大会 市内1社1団体に表彰

県男女共同参画推進県民大会（県男女共同参画推進県民会議・県主催）が9月30日、豊科公民館で開かれ、表彰式やパネルディスカッションが行われました。

表彰式では、県内の4企業4団体が表彰を受けました。市内

では、(株)デンソーエアークル（穂高北穂高）が女性の活躍推進につながる活動を着実に進めている企業として知事表彰を受賞しました。また、市消防団女性消防隊が、子どもや女性への火災予防啓発に貢献したとして県男女共同参画推進県民会議表彰を



表彰を受ける市消防団女性消防隊（写真右）

受賞しました。女性消防隊長の猿田みさ子さんは、「社会参加の可能性を求めて、地域の安全安心のため頑張りたい」と抱負を述べました。この大会は、県の男女共同参画社会の機運醸成を図るため、平成24年から開かれ、安曇野市では初開催となります。

新総合体育館 基本設計市民ワークショップ

生涯学習課スポーツ推進担当
（☎71・2467 ☎71・2338）

新総合体育館の利活用について、基本設計の参考とするため、皆さんから意見を伺うワークショップを開催します。

- 対象 市内在住・在勤・在学の高校生以上の人
- 参加費 不要
- 定員 各回30人（先着順）
- 申し込み 10月23日（月）から31日（火）までに生涯学習課スポーツ推進担当へ電話で申し込みください。日時と会場は下記のとおりです。両日の参加もできます。申し込み時に参加希望日をお伝えください。

【第1回】

- 日時 11月5日（日）午後1時～3時
- 場所 市役所4階 大会議室
- 内容 体育館の利活用について（その1）
「新総合体育館でなにをしたい？」

【第2回】

- 日時 11月14日（火）午後7時～9時
- 場所 豊科交流学習センター「きぼう」多目的交流ホール
- 内容 体育館の利活用について（その2）
「新総合体育館をどう使う？」

※ 内容は変更になる場合があります。



基本設計業者が提案した新総合体育館イメージ図